「腎と透析」投稿規定(別冊を除く)

[2022年7月改訂]

- ■本誌は腎臓病・透析・腎移植などに関する論文で、他 誌に発表されていない原稿を掲載します。なお、当該 論文の概要を学会、研究会などで発表された場合(ま たは発表予定の場合)、その旨を論文末尾に記載して ください。
- ■論文の採否は編集委員会の査読により決定します。査 読結果により論文の修正,加筆,削除などをお願いす ることがあります。
- ■著者校正は原則として一度行います。
- ■本誌に掲載する著作物の複製権, 上映権, 公衆送信権, 翻訳・翻案権, 二次的著作物利用権, 譲渡権などは株 式会社東京医学社が保有します。

■倫理指針について

- 1. 臨床研究の場合,2003年厚生労働省による「臨床研究に関する倫理指針」(以後の改定を含む)に基づき, 倫理委員会承認番号がある場合は記載してください。
- 2. 動物実験を含む場合,2006年日本学術会議による「動物実験の適正な実施に向けたガイドライン」に基づき,動物実験委員会(またはそれに相当する委員会)の承認番号がある場合は記載してください。
- 3. 患者プライバシー保護の観点から、個人が特定できない配慮をお願いします。できない場合には、患者の同意を得て承諾書(コピー)を提出してください。20歳未満の小児や患者本人が死亡している場合は、保護者または近親者等の承諾書(コピー)を提出してください。提出できない場合は理由書を提出してください。
- 4. 臨床研究(介入)に関する論文は、公的な臨床試験登録機関への登録番号を記載してください。
- 5. 筆頭筆者について開示すべき利益相反を論文の本文 末尾に記載してください。

これに加え、「自己申告による COI 報告書」を弊社ホームページからダウンロードし、記入のうえ、合わせて送付してください。



■原稿文字数について

「研究」 8,400 字以内 (図・写真・表を含む) 「症例」 6,000 字以内 (図・写真・表を含む) 「その他」 6,000 字以内 (図・写真・表を含む)

- ・上記の文字数は文献を含んだ文字数です。
- ・図・写真・表の各1点は、原則として400字に換算してください。

■掲載料について

「研究 |: 刷上り3ページまで無料

「症例」「その他」: 刷上り2ページまで無料上記を超過した分は実費を申し受けます。

医療機器・薬剤論文については、特別有料掲載制度を 利用してください。原稿枚数などは一般投稿に準じます。

■執筆について

- 1. 原稿は原則として A4 判で作成し、ページ番号を付してください。
- 2. 新かなづかいで句読点を正確に付けてください。
- 3. 外国語・外国人名・地名は原語表記のままにしてください。ただし、一般に日本語化しているものはカタカナ表記にしてください。薬剤名は原則として和文表記にしてください。
- 4. 単位表記は原則として SI 単位系を用いますが、日常 臨床で使用している単位を用いて差し支えありません。
- 5. 頻回に使用される用語については略語を用いても構い ませんが、初出の際は正式の語を記載し"(以下,…)" と略語を併記してください。
- 6. タイトルページには、以下を含めてください。
 - ①タイトル (日本語・英語を併記)
 - ②論文の種別 (研究・症例・その他)
 - ③全著者の氏名(日本語・英語を併記)
 - ④全著者の所属(日本語のみ)
 - ⑤筆頭著者・校正者の連絡先
 - ⑥key words (和洋語にかかわらず5語以内)

■図・写真・表について

- 1. 図・写真・表は、可能な限り日本語で表現してください (表題を含む)。
- 2. 図・写真・表は、本文とは別に1ページずつ作成してください(A4判)。また、それぞれ本文中の掲載順に番号を付け、本文中に挿入位置を明示してください。 写真は図の扱いとして番号を付けてください。
- 3. 写真については、デジタルデータの場合は鮮明な画像となる解像度に設定のうえ、JPEG、TIFF、EPSなどのファイル形式で保存し、Microsoft PowerPointやWordなどに貼り付けてください。紙焼き写真の場合、手札サイズ以上に印刷された鮮明なものを郵送してください。
- 4. カラー印刷希望の場合は、実費を申し受けます。

■引用・転載について

他の文献より文章・図・表などを引用・転載される場合は、出典を明記し、予め著作権者や原著者の許諾を得てください。

■文献について

- 1. 文献は主要なもの20点以内に限ります。
- 2. 著者名は3名まで記載し、それ以上は"···, 他""···, et al" としてください。
- 3. 雑誌名を略記する場合,本邦のものは医中誌の略記, 外国のものはPubMedまたはIndex Medicus所載の略 記に準じてください。

〔例:雑誌の場合〕

- 1) 佐中 孜:カルニチン. 腎と透析 80:731-734. 2016
- 2) Jassal SV, Karaboyas A, Comment LA, et al: Functional dependence and mortality in the international Dialysis Outcomes and Practice Patterns Study (DOPPS). Am J Kidney Dis 67: 283–292, 2016

(例:書籍の場合)

- 高橋公太: 腎移植患者と感染. 上田 泰・斎藤 篤 (編): 化学療法と腎臓, pp127-147, 東京医学社, 東京, 1992
- 4) Kieff E, Rickinson AB: Epstein-Barr virus and its replication. Knipe DM, Howley PM (eds): Fields

Virology, 4th ed, pp2511-2573, Lippincott Williams & Wilkins, Philadelphia, 2001

■別刷について

- 1. 筆頭著者 (または投稿者) に別刷 30 部および掲載誌 1 部を無料進呈いたします。
- 2. それ以上の別刷をご入用の場合は、50部単位で実費により作製いたします。

■原稿送付先

(株) 東京医学社「腎と透析」編集部

E-mail jin@tokyo-igakusha.co.jp

※郵送をご希望の場合はメールにてご相談ください。

「腎と透析」バックナンバー -

94 巻 1 号	(2023年1月)	急性腎障害 (AKI)	(3,190円)
2号	(2023年2月)	バスキュラーアクセス Up To Date	(3.190円)
3号	(2023年3月)	Genetics in CKD	(3,190 円)
	(2023年4月)	腎臓病外来:マネジメントのコツ	(3.190 円)
	(2023年5月)	高齢化社会の腎泌尿器疾患診療 Up To Date	(4,400 円)
6号	(2023年6月)	SLE と AAV の新展開	(3,190 円)
	(2023年7月)	CKD・透析・移植患者の末梢動脈疾患治療の進歩	(3,190円)
	(2023年8月)	高血圧の病態と管理の最前線	(3,190円)
3号	(2023年9月)	CKD-MBD の新しい潮流	(4,400円)
4号	(2023年10月)	新型コロナウイルス感染症の検証―腎疾患診療を中心に	(3,190円)
5号	(2023年11月)	ホメオスタシスと腎臓	(3,190円)
6号	(2023年12月)	腎移植 2023:最新の動向とトピックス	(3,190 円)
96巻1号	(2024年1月)	CKD 患者の栄養管理 update	(3,190 円)
2号	(2024年2月)	糖尿病性腎症研究の最前線	(3,190円)
3号	(2024年3月)	サイコネフロロジー:透析・移植	(3,190円)
4号	(2024年4月)	在宅透析	(3,190円)
5号	(2024年5月)	腎不全合併症に関する最近の進歩	(4,400 円)
6号	(2024年6月)	感染症と腎疾患	(3,190 円)
97 巻 1 号	(2024年7月)	補体と腎疾患:温故知新	(3,190 円)
2号	(2024年8月)	腎移植:知っておくべき最新の話題	(3,190円)
3号	(2024年9月)	病理からせまる腎疾患の病因・病態解明	(4,400円)
4号	(2024年10月)	AIことはじめ	(3,190円)
5号	(2024年11月)	腎と微量元素―鉄・銅・亜鉛を中心に	(3,190円)
	(2024年12月)	CKD 患者に望まれる造血・鉄代謝異常の管理	(3,190円)
98 巻 1 号	(2025年1月)	透析療法の課題,展望	(3,190 円)
2号	(2025年2月)	腎臓リハビリテーション up to date	(3,190円)
- •	(2025年3月)	「糸球体上皮細胞学」の最新知見	(3,190円)
4 号	(2025年4月)	高血圧診療 update	(3,190円)
	(2025年5月)	CKD-MBD-進歩と革新	(4,400円)
	(2025年6月)	腎臓とエイジング/アンチエイジング	(3,190円)
	(2025年7月)	ヘマトネフロロジー	(3,190 円)
2号	(2025年8月)	IgA 腎症のすべて―最新の診断法と治療	(3,190円)

バックナンバーのご注文ならびに在庫照会は下記までご連絡ください。

東京医学社 営業部 TEL03-5810-1628 FAX03-5810-1629

E-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp